



水利用における国際要件

目的

ロシア連邦、レンダーおよびステークホルダーの要求を踏まえ、水利用に関し、サハリンエナジーによって正式に適用している国際標準およびその他の要件を定義すること。

注：この文書は、基準の変更に対応できるよう、プロジェクト完了後 12 カ月以内（PC+12m）に改定されるべきである。

対象者

- 管理者¹
- 環境管理専門家

要件

有害物質処理活動は、次のような、国際的に認知された標準、条約（ロシア連邦が批准した）およびその他の要件項目に従うべきである。

- 世界銀行の海岸の石油・ガスを扱う工場向け環境有害物質削減対策ガイドライン（1998年）；
- 世界銀行の海上石油天然ガスの開発に関するガイドライン（2000年）；
- 国際金融公社による発行の海上石油天然ガス産地のガイドライン（2000年）；
- 飲料水の品質保証に関する世界保健機構（WHO）ガイドライン（2000年）；
- 都市廃水処理指令に関する EC（91/271/EEC）；
- 魚類の生息する淡水に関する EC 指令（78/659/EEC）
- ロイヤル・ダッチ・シェルの環境における水の役割のガイドライン；
- ロイヤル・ダッチ・シェルの河川への廃棄の要件；
- いくつかの要件は、水利用および河川への廃棄処分に関する要件を含む、MARPOL のような生物多様性に関する国際要件を参考にしなければならない。

「水利用における基準比較」²は、サハリンエナジーが施設や活動に対して適用されている基準の要件の詳細分析であり、これにより全ての既知の例外/偏差が定義される。

¹この文書のイタリック体の用語は、サハリンエナジーHSE用語集にある。

²下線の表現と用語は、サハリンエナジーの管理文書で扱われている。

公開情報	文書 0000-S-90-04-O-0255-00-R.、付録 4、第 02 版	有効期限：2010年5月28日～2015年5月28日	
公式文書	承認者：T.Hake 管理者：N. Kuznetsova	複写規制なし	ページ 1 / 1